

2019(令和元)年 9 月

TICAD 7 併催 日本・アフリカビジネス EXPO への 弊社出展ご報告

去る 8 月 28 日から 30 日まで横浜市で開催された TICAD 7(アフリカ開発会議)の公式
サイドイベントである「日本・アフリカビジネス EXPO」に弊社ヤマトマシン製造株式会社が出展
致しましたことご報告致します。

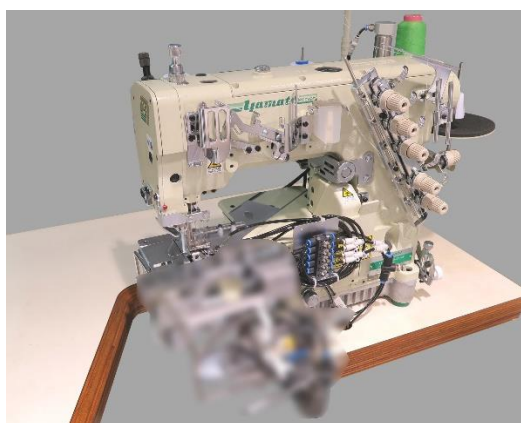
援助ではなく、民間投資・貿易を通じてアフリカ諸国の継続的発展に寄与するという当
該イベントの主旨に則り、弊社は「アパレル製造業のスタートアップに寄与する現実的ソリュー
ーション提案」というコンセプトで 2 機種種の脱技能機を出展、実機実演によるプレゼンテーショ
ンを行いました。

EZH-B 半自動丸物へム縫い用ワークステーション

T シャツなどカットソー縫製上の難工程の一つに数えられる裾へム縫い工程に要求される技
術レベルを大幅に下げることトレーニング期間を大幅に短縮。また、非常に高い縫い上り
品質によりバイヤーにリピートオーダーが期待できる。

NB ニューバージョン 電子根巻きボタン付けマシン

平ボタン・シャンクボタン・マーブルボタンの根巻きボタン付け、更にカボタン付けにも対応。
全く技能を要求しない作業に加え、グラフィックユーザーインターフェースの採用により、多様
な言語にも問題なく対応できる。



半自動丸物へム縫い用
ワークステーション



ニューバージョン 電子根巻き
ボタン付けマシン

労働力集約型で、他産業と比較して初期投資額が低く、且つ外貨収入を得やすいために、一般的に開発国の工業化過程で最も早く興る製造業と言われているアパレル製造業のスタートアップに寄与する弊社ミシンの実機実演を交えた弊社からの提案に、アフリカ諸国からの多数の来場者が強い関心を示されました。

また、開催初日の 28 日には 安倍晋三内閣総理大臣、エジプト・アラブ共和国 アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領閣下、西村康稔内閣官房副長官、佐藤正久外務副大臣、中山泰秀衆議院議員、関芳弘経済産業副大臣、独立行政法人 日本貿易振興機構 佐々木伸彦理事長に弊社ブースをご訪問いただきました。

安倍総理、エルシーシ大統領閣下には弊社実演機を体験頂き、その使いやすさに思わず笑みがこぼれる一幕もありました。

更に、一般財団法人 日本縫製機械工業会 湯原孝志専務理事を交え、ビジネスを通じた継続的なアフリカ諸国支援に欠かせない、世界に冠たる日本の製造業の継続的発展に関し、弊社代表取締役社長 近藤章吾より、安倍総理にその熱い思いをお伝えする機会を得ました。

弊社ヤマトミシン製造株式会社は、1927 年の創業以来世界各国のお客様に提供してきたソリューション提案活動を通じて、アパレル製造業、ひいてはアフリカ諸国をはじめとした開発途上国の社会発展に貢献してまいりたく存じます。

ヤマトミシン製造株式会社

御問い合わせは info-jp@yamato-sewing.com 迄

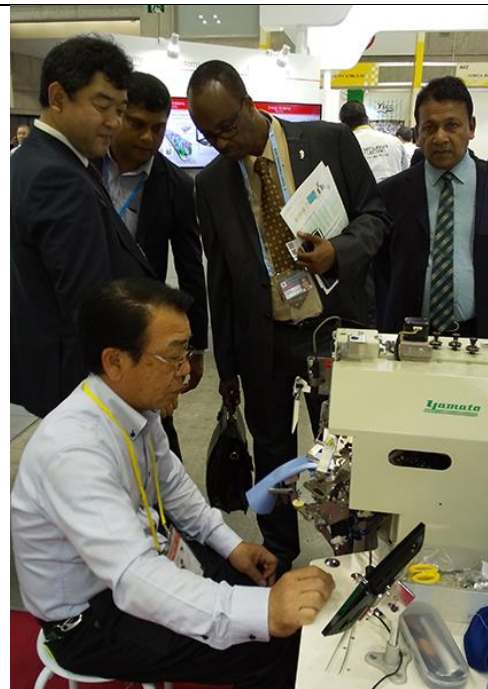
会場風景



日本・アフリカビジネス EXPO ヤマトブース



弊社スタッフによる丸物へム縫い半自動ワークステーション説明に興味津々の来場者。
このスタッフは今回が初の実演。説得力抜群です。



ニュータイプボタン付けミシンの実演
をご覧になった来場者からは
「ミシンというよりロボットだね。」との
コメントを頂戴しました。



「そんなに簡単ならやってみたい！」と体験される来場者も。1回目から完璧な縫い上がりでした。



左から

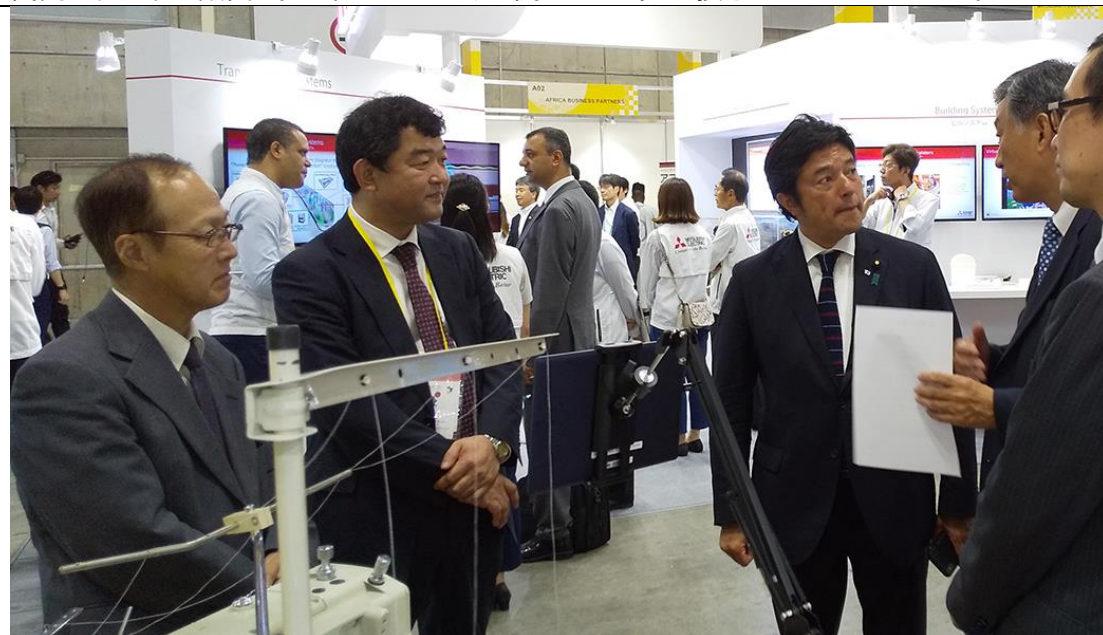
独立行政法人 日本貿易振興機構 佐々木伸彦理事長、佐藤正久外務副大臣、関芳弘経済産業副大臣、西村康稔内閣官房副長官、中山泰秀衆議院議員、エジプト・アラブ共和国 アブドゥルファッターハ・エルシーシ大統領閣下、安倍晋三内閣総理大臣、弊社社長近藤章吾



日本のモノづくりに対する熱い思いを安倍総理にお伝えする弊社社長



関副大臣 中山議員と。日本のモノづくりに関しても意見交換させていただきました。



中山議員、一般財団法人 日本縫製機械工業会 湯原専務理事(左端)も交えたディスカッションの様子。



TV 取材を受ける弊社社長近藤章吾

